

2022

8

No.376

# 広報つばめ

Tsubame 鳴

happy birthday  
2022.08.25

もうすぐ百歳になります。



大河津分水通水プロモーション動画を制作

大河津分水通水 100 周年を記念して、プロモーション動画  
「ミライにつなぐ」を制作しました。

右の二次元コードからご覧いただけます。





# ミライにつなぐ。

百歳おめでとう。  
この笑顔が永遠につづくように、  
今を生きるわたしたちが、

# みんなの笑顔だ。

大河津分水がもたらしたもの。  
それは、豊かな越後平野の恵みと安全な暮らし。  
そして、



# ミライにつなぐ

大河津分水と鉄道整備

新潟県内の鉄道の歴史を調べると、明治時代に信越本線が整備されました。当時は幾度となく信濃川が氾濫していました。新潟駅から1927年（昭和2年）にかけて延伸しながら開業しました。その後平野に鉄道が整備されたのは信濃川の堤防が切れなくなつたときにやるしかなかったと思います。人たちは苦労されたことでしょう。

このように越後平野に鉄道が整備されたのは、信濃川の堤防が切れなくなつたときにやるしかなかったと思います。人たちは苦労されたことでしょう。



現在の燕三条駅の駅舎



JR東日本 燕三条駅長  
高橋智義さん

たおかげだと思います。私も毎日、何気なく信濃川を渡っていますが、歴史を振り返り、今の暮らしが便利になつたところを見ると、大河津分水の恩恵を改めて感じますね。

今年は上越新幹線が開業40周年、越後線も開業110周年を迎えます。現在、開業当時の緑色の新幹線車両を不定期で運行しています。コロナ禍ではありますが、機会がありましたらぜひひご乗車いただきたいと思います。

また、これからも安全確保と安定輸送を最優先に、地域の人たちの暮らしや経済活動を支える鉄道としてあり続けたいです。



（株）加賀田組 監理技術者  
橋本正人さん

小学生のころ、社会科見学で信濃川大河津資料館を訪れたことがあります。そのときに「横田切れ」や「曾川切れ」などの水害で多くの人が苦しんだことを初めて知りました。この大河津分水なくして、越後平野が米どころとなり、ここまでまちの発展を遂げることはなかつたかもしれません。

私も現在、令和の大改修に携わる立場で護岸整備の監理をしていますが、信濃川流域を水害から守り、この地域の人々が安全に暮らせるように尽力したいと思っています。

私は建設機械を使用しますが、通水を目指して工事を開始した頃は、人の手によって掘削して発生した土はトロッコで運ぶという、とても手間のかかる作業でした。今では考えられませんが、当時は度重なる水害から守るためにやるしかなかったと思います。人たちは苦労されたことでしょう。

和57）年に上越新幹線が大宮駅まで開業。それまで東京までは特急でも5時間を使っていましたが、新幹線で2時間程度で行けるようになりました。

そして今から40年前の1982年（昭和57）年に上越新幹線が大宮駅まで開業。それまで東京までは特急でも5時間を使いましたが、新幹線で2時間程度で行けるようになりました。

このように越後平野に鉄道が整備されたのは、信濃川の堤防が切れなくなつたときにやるしかなかったと思います。人たちは苦労されたことでしょう。



## 大河津分水の建設で鉄道網も充実

### 鉄道も節目の年を迎えて

## この地域を水害から守るために

技術者の一人として尽力したい

川の流れによって川岸は徐々にえぐられてきていて、洪水時には弱点になる危険性があります。そのため、可動堰から約1キロメートルの箇所に矢板を埋め込みながら川筋を変えていくことで、安全かつ効率的に分水路へ水を流すことができるようになります。

現在は建設機械を使用しますが、通水を目指して工事を開始した頃は、人の手によって掘削して発生した土はトロッコで運ぶという、とても手間のかかる作業でした。今では考えられませんが、当時は度重なる水害から守るためにやるしかなかったと思います。人たちは苦労されたことでしょう。

本年、8月25日で大河津分水が通水して100周年を迎えます。燕の「工業」・「農業」・「交通」・「治水」の分野で活躍されている人たちに、大河津分水がもたらした豊かな恵み、そして未来に向けての想いをお聞きました。

### 当時は国内外とも不安定

大河津分水が通水したのは、私が生まれる3年前の1922年（大正11年）でした。建設当時の国際情勢は1914年（大正3年）年に第一次世界大戦が勃発し、戦争による特需からその後の戦後恐慌など景気の変動も著しい時代でした。国内でも1918年（大正7年）に米騒動が各地で起きるなど不安定な状況でした。このような時代背景の中で、燕をはじめこの地域で暮らす人たちの多くは、大河津分水の工事に従事し、日当を稼ぐことで生活ができるいましたと大先輩から聞かされたものです。

大河津分水の工事が終わると、工事に携わっていた人はやがて金属洋食器製造の担い手となっていましたと思います。建設工事が近代化されて機械を用いて暮らせるようになつたことで、燕市は後から食べたこと覚えています。大河津分水ができたことで、安価で暮らせるようになつたことで、ごはんの時間になると先に職人、家族は後から食べたこと覚えています。大河津分水がもたらした豊かな恵み、そして未来に向けての想いをお聞きました。



株青芳 代表取締役会長  
青柳芳郎さん

### 産業も近代化

大河津分水の工事が終わると、工事に携わっていた人はやがて金属洋食器製造の担い手となっていましたと思います。建設工事が近代化されて機械を用いて暮らせるようになつたことで、燕市は後から食べたこと覚えています。大河津分水がもたらした豊かな恵み、そして未来に向けての想いをお聞きました。



製品の出荷作業

### 未来に向けて夢を持ち続けてほしい

市の名前と同じツバメのように常に大空に羽ばたく、活気のあるまちであつてほしいです。活力もあり、ゆとりもあり、文化的な暮らしができる。特に若い人が夢を持ち続けられる、そんな燕市になつてほしいですね。

いたように、金属洋食器の製造もそれまでの手仕事から機械による製造へと進化していきました。工場が建ち始め、製品の増産により働き手が必要となりました。実際に私の父親が創業した工場でも何人かの職人が住み込みで働いていました。当時は家族も多く、ごはんの時間になると先に職人、家族は後から食べたこと覚えています。大河津分水がもたらした豊かな恵み、そして未来に向けての想いをお聞きました。

## これからの大河津分水をめざして

### 一つの产地として

私は27代目の農家で、先祖代々の水田を守り続けています。3年に1回は信濃川が氾濫したと言われていますが、今でも作業小屋には水に浸かった稻を刈り取るときに使用した田舟が残っています。当時、この地域の米は県内でも最低の収穫量だったことから、果樹や園芸、養豚などを営むようになつたそうです。その後、大河津分水が完成し、水に弱いきゅうりも水害の心配がいらぬ場所で栽培されるようになり、産地としても定着しています。

### 次世代に残していく

通水100周年を迎えるこの機会に、記念として後世に残せるものを作ろうと、昨年日本酒プロジェクトを立ち上げました。そして燕の定番酒を目指して造った純米吟醸酒「ハレトケ」が生まれました。今年も12月に新酒ができる予定です。江戸幕府への最初の請願から通水までの約200年もの間、大河津分水の建設に尽力した先人たちとその恩恵に感謝しながら、たく



ひうら農場 代表 横浦幸彦さん

さんの人に味わってほしいです。

それから農業もものづくりの一つ。とにかく市民の皆さんから楽しんでいただける地元の食材をたくさん作って、提供していきたいです。一方、農業従事者も高齢化が進み、後継者不足も深刻になっています。1973年（昭和48年）に共同出荷が始まり、「もとまちきゅうり」の生産農家も8軒にまで減って、この产地を守つていかないといけない思いもあります。今後は100年産地を目指して挑戦していきたいですね。

いたように、金属洋食器の製造もそれまでの手仕事から機械による製造へと進化していきました。工場が建ち始め、製品の増産により働き手が必要となりました。実際に私の父親が創業した工場でも何人かの職人が住み込みで働いていました。当時は家族も多く、ごはんの時間になると先に職人、家族は後から食べたこと覚えています。大河津分水がもたらした豊かな恵み、そして未来に向けての想いをお聞きました。

## 通水が燕の産業の近代化を後押し

# ステージイベント

燕市PR隊鳥(長)のつば九郎のバラエティステージや  
分水太鼓、クイズ大会、ラジオ番組の公開収録、  
燕市PR大使によるコンサートなど内容が盛りだくさん!

10:00 オープニングトーク

10:10 新潟経営大学 大河津分水魅力発信プロジェクト

○×クイズ大会①

10:30 つば九郎バラエティステージ① 1日河川事務所鳥(長)就任式

11:00 分水太鼓披露

12:00 新潟経営大学 大河津分水魅力発信プロジェクト

○×クイズ大会②

13:00 つば九郎バラエティステージ② 筆談トークショー

13:30 新潟経営大学 大河津分水魅力発信プロジェクト

○×クイズ大会③

14:00 燕三条FM「さとちん電波隊」公開収録

15:00 燕市PR大使 上杉香緒里さんコンサート

16:00 燕市PR大使 本宮宏美さんコンサート

17:00 終了

## MC・ゲスト紹介



イベントMC  
中静 祐介

ゲスト  
本宮 宏美

(燕市PR大使)  
新潟お笑い団体NAMARA所属のタレント。NST(スマイルスタジアム)などに出演中。

(燕市PR大使)

燕市出身。「笛人=フルーティスト・ソングライター」として活動。100周年記念楽曲「大河飛燕」を発表。



ゲスト  
つば九郎  
(燕市PR隊鳥(長))

ラジオMC  
さとちん

豊麗線は恋の落とし穴!自称永遠の28歳・乙女のさとちん。テレビ・ラジオの出演などマルチに活躍中。

ラジオゲスト  
宮村 優希  
リリマリプロダクション所属のタレント。ケーブルテレビNCTをはじめリポーターMCなどで活躍中。

# 大河津分水

## PREMIUM Kitchen ~夜空を見上げる川辺のアート~

15時30分~21時 要予約  
大河津分水の恵みである地元食材を使用した料理をお楽しみいただけます。



新可動堰

### 大河津分水路河川敷

大河津分水通水  
100周年記念燕大花火大会  
20時~21時

大河津分水路の河川敷から花火を打ち上げます。(荒天時順延)

### 資料館前広場

#### 体験ブース

謎解きミッションウォーク  
10時~17時

大河津分水周辺を謎解きしながら散策するよ。クリアすると景品をプレゼント!  
★参加費無料  
★受付:資料館前



#### 体験ブース

絵馬づくり  
10時~17時

未来に続く100年への希望を託す絵馬づくり体験。作った絵馬と一緒に会場内にある大河津神社でお願いごとをしよう!  
★参加費無料 ★場所:資料館前



### 桜並木復活プロジェクト

100年前の桜並木を復活させるプロジェクトのスタートとなる記念植樹式を行います。

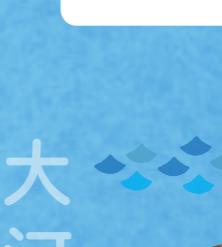


### 堤防連絡道路

#### 飲食・販売ブース

ツバメルシェ  
10時~17時

クラフト雑貨やキッチンカー、飲食ブースなどが多数出店! 通水100周年の記念商品もあります。



### 大河津出張所

#### インフォメーション

## STAGE EVENT

#### ステージイベント

PR大使のコンサートなど企画が盛りだくさん!

#### 体験ブース

○×クイズ大会  
10時~12時~13時30分~

大河津分水や川、新潟をテーマにした大会。たくさん正解した人は記念品をプレゼント!  
★参加費無料 ★場所:イベントステージ

【注意】  
①一部のイベントは荒天時中止となります。  
②ステージイベントの予定は変更となる場合があります。

## イベント会場(大河津分水付近)MAP



2022 8.27 SAT

じかん 10:00~17:00  
ところ 信濃川大河津資料館付近

主催 燕市、国土交通省 信濃川河川事務所、つばめ若者会議れっつばめ、新潟経営大学 中島ゼミ、Love River Net

1922年に通水した大河津分水は今年で100歳。

通水により、信濃川下流域の越後平野は

洪水から守られるようになりました。

100歳を祝い、感謝し、親しみ、理解を深めてもらいうイベント

「大河津分水サンクスフェスタ」を開催します。

イベントの詳細こちら



●問合せ 地域振興課 交流推進係 ☎0256-77-8364

## 紙おむつ支給事業

要介護 1・2・3・4・5 の人で、常時紙おむつが必要な人に、紙おむつ支給券を交付します。

支給券の額 ◎市民税非課税世帯…月 5,500 円

◎市民税課税世帯（本人非課税）…月 3,300 円

※市民税課税世帯で本人が課税されている場合は対象外

注意事項 福祉施設・医療施設に入所・入院している間は利用できません。利用した場合は、利用相当額を返還していただきます。

## 寝具乾燥サービス事業

要介護 3・4・5 の人で寝具の衛生管理などが困難な人に、寝具 1 組（敷布団、掛け布団、毛布など）の乾燥消毒などを実施します。

実施回数 ◎乾燥・消毒…年 4 回 ◎丸洗い…年 2 回

利用者負担 ◎市民税非課税世帯…無料

◎市民税課税世帯…乾燥 1 回 610 円、丸洗い 1 回 1,250 円

## 福祉タクシー介護料金助成事業

要介護 3・4・5 の人が福祉タクシーを利用した場合、ストレッチャー利用介護料金の一部を助成します。

助成額 ◎燕タクシー…1 回片道 250 円

◎中央タクシー…1 回片道 785 円

注意事項 ストレッチャーの利用のみ対象。車いすの利用は対象外です。燕タクシー、中央タクシーを利用した場合に限ります。

社会福祉協議会が実施している「障がい者タクシー利用料金助成事業」とは異なるものです。

## 軽・中程度難聴者補聴器購入費助成事業 NEW!!

18 歳以上（聴力レベルが両耳それぞれ 30 デシベル以上）の身体障害者手帳（聴覚障害）の対象とならない人に對して、補聴器購入費の一部を助成します。

助成額 ◎生活保護世帯・市民税非課税世帯…購入費の全額（上限額 5 万円）

◎市民税課税世帯…購入費の 2 分の 1 （上限額 3 万円）

注意事項 補聴器を購入する前に申請が必要です。修理費や付属品単体の購入費は対象外です。

助成を受けてから 5 年を経過するまで、再度申請はできません。

●上記のほか、要介護認定を受けた人は下記のサービスもあります。詳しくは、要介護認定後に届く介護保険被保険者証に同封される【高齢者福祉サービスのお知らせ】をご覧ください。

●身体障害者手帳 1・2 級、療育手帳 A の交付を受けている人が利用できるサービスもあります。市ホームページで確認いただき、お問い合わせください。

訪問理美容サービス助成事業、配食サービス事業、緊急通報システム設置事業、在宅介護手当支給事業、老人日常生活用具給付事業、生活支援短期入所事業、在宅介護保険サービス利用者負担軽減事業

### 問合せ

●長寿福祉課 長寿福祉係（市役所 1 階 27 番窓口）…☎ 0256・77・8175

●地域包括支援センターおおまがり ………………☎ 0256・61・6165

（担当地区：西燕町、桜町、秋葉町二丁目～四丁目、水道町、寿町、白山町、廿六木、小池、小池新町、柳山、杉名、杉柳、道金、八王寺、大曲、緑町）

●地域包括支援センターさわたり ………………☎ 0256・62・2900

（担当地区：おおまがり担当地区以外の燕地区）

●吉田地区地域包括支援センター ………………☎ 0256・94・7676（担当地区：吉田地区）

●分水地区地域包括支援センター ………………☎ 0256・97・7113（担当地区：分水地区）

## 高齢者在宅福祉サービスをご利用ください

※申請が必要です

高齢者の皆さん方が住み慣れた地域の中で、健やかで快適な暮らしができるよう実施している市の高齢者福祉サービスをご紹介します。サービスの詳細、申請方法については、長寿福祉課 長寿福祉係、担当のケアマネジャーにご相談ください。



# 大河津分水通水 100周年記念 燕大火花大会

8月27日(土)

午後8時から  
9時まで

※小雨決行・荒天の場合、28 日目に順延。28 日も荒天の場合、29 日目に順延。

### 会場

大河津分水路右岸河川敷（大河津分水可動堰周辺）

●燕・吉田地区から花火会場まで無料シャトルバスを運行

詳細は市ホームページをご確認ください。

●駐車場：大河津分水公園駐車場、大河津分水さくら公園、パナソニック駐車場

※29 日目に順延の場合、パナソニック駐車場は利用不可。



### イベントにともなう交通規制のお知らせ



①の区間：車両通行止（午前 10 時から午後 9 時 30 分まで）

②の区間：路上駐車禁止区域（午後 7 時から 9 時 30 分まで）

③の区間：車両通行止（午後 7 時から 9 時 30 分まで）

●問合せ  
観光振興課 観光企画係（市役所 3 階 22 番窓口）☎ 0256・77・8233

## プレミアム Kitchen<sup>★</sup> ★～夜空を見上げる 川辺の宴～★

8/27 (土) 15:30-21:00



●申込・問合せ 観光振興課 観光企画係（市役所 3 階 22 番窓口）☎ 0256・77・8233 / FAX 0256・77・8306 / 電子メール kanko@city.tsubame.lg.jp

信濃川大河津資料館をはじめ、可動堰が実際に動くところを見学できるツアーやお弁当ディナーを堪能します。また、特典として燕製の酒器と純米吟醸酒ハレトケをプレゼントします。

定員 50 人（抽選）

参加費 1 人 8,000 円 ペア 15,000 円

※料金は前払い制。支払い方法は、募集期間終了後当選者にお知らせします。

- 内 容
- ・大河津分水に關係する施設の見学
  - ・可動堰の上で食事を楽しみながら花火を鑑賞（特製 2段弁当、デザート & 飲み放題付き）

応募締切 8 月 15 日（月）まで

申込方法 次のいずれかの方法でお申し込みください。

①専用申込みフォーム（二次元バーコード）

②電話 ③FAX ④電子メール

※②・③・④は、氏名・住所・電話番号・人数を記載してお申し込みください。  
なお、抽選結果は、8 月 16 日（火）にお知らせします。

その他 雨天決行。ただしお弁当はお持ち帰りに変更となります。

申込み  
フォーム

